

第3次備前市総合計画（後期基本計画）兼 第3期備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について（市民意見等への回答）

第3次備前市総合計画（後期基本計画）兼第3期備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に対して、市民の皆様からご意見を募集した結果について、ご意見の要旨と市の考え方をまとめましたので公表します。

ご意見をお寄せいただきまして、ありがとうございました。

- ・意見募集期間 令和7年10月9日（木）～10月27日（月）
- ・意見募集結果 31件（4名）

意見等の要旨		市の考え方
1	P.4 政策1.誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化） 担当課について、「生涯学習の充実」は、教育委員会だけでなく、市民生活部・こどもまんなか課との連携もして欲しい。「就学前…」についても、こどもまんなか課・社会福祉課との連携を。「歴史文化の活用と伝統文化の継承」は、産業観光部・備前市芸術文化振興財団との連携も考えて対応をお願いしたい。	【企画課】 関連する事業については、関係部署が連携し包括的な取組を行う必要がありますが、施策に関する部署は多岐に渡るため、担当部署の明確化として主管課のみを表示しています。
2	P.5 政策1.誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化） みんなで進めるまちづくりとして、市民一人ひとりができることの中に「閑谷学校の施設見学、清掃活動への参加」等の記述があります。大変結構なことですが、清掃活動の前に少しでもごみを放置しないような取り組みも必要です。学校内の駐車場にはたばこの吸い殻が結構多く捨てられています。持ち帰りが基本なのでしょうが、もう少し厳しく取り締まってもよいのではないか。 また、閑谷学校への道、県道も県のアダプト事業で年5回の清掃を実施していますが、数区間でアダプトから撤退してしまった団体があります。誰も清掃していない区間もあります。県道ですが日本遺産への道路です。市としても後押しきれませんか。現在は閑谷学校の方が事務局となっています。更にあろうことか、清掃しても道路にゴミを投げ散らかす人が少なくありません。日本遺産へ続く道路にゴミ捨てを注意する看板があるのも、みっともないことに思えます。監視カメラの設置をお願いできませんでしょうか。監視カメラ作動区間を知らせれば少しは効果があると思います。日本遺産を地域で大切に思っていることを目で見える形で支援いただきたいと思う次第です。	【企画課】 旧閑谷学校は、県管理の施設ですので、管理事務所へご意見をお伝えします。 【建設課】 当該道路は岡山県管理であり、清掃は県アダプト事業として実施されています。市としましても県および関係団体と連携し、情報共有・協力を図っていきます。 監視カメラについても、プライバシーや設置基準等を踏まえ、道路管理者である県とも協議し、実効性のある対策を検討したいと考えます。 引き続き、環境美化に向けた啓発等を通じ、地域資源保全の機運醸成に努めます。

3	<p>P.6 1-1 生涯学習の充実</p> <p>「学び」の環境づくりに、「子ども食堂」や「居場所ネットワーク」も役立てることができます。</p> <p>「公民館活動の充実」に、高校の地域学への協力も入れて欲しい。3年間の取り組みを以前は市民センターで市民も一緒に発表を聞く形でプレゼンテーションが行われていた。</p> <p>後輩への刺激にもなり、地域での探究活動に地域ぐるみで協力する関係ができる。地域おこし協力隊にも協力してもらって、公民館活動が生涯学習に取り組む環境づくりに役立つといい。</p>	<p>【生涯学習課】</p> <p>「子ども食堂」や「居場所ネットワーク」を学びの環境づくりに役立てるというご提案ありがとうございます。これらの活動が子どもたちだけでなく地域の方々にとって、学びの場としてどのように活用できるか、担当部署と協力しながら探っていきたいと思います。</p> <p>また、地元高校との連携も、大切だと考えていますので、協力し合える体制づくりを検討していきたいと考えています。</p>
4	<p>P.7 1-1 生涯学習の充実</p> <p>地域学校協働活動推進員の委嘱校数が12校となっているが、それぞれに「まちづくり会議」を作り学校支援の地域づくりができるよう協力関係を作つてはと思う。</p>	<p>【生涯学習課、市民課】</p> <p>地域学校協働本部が立ち上がってない地域で、学校と地域が教育支援をテーマとした会議体を設けること、その会議体として、まちづくり会議のしくみを利用することは有用であると考えます。</p>
5	<p>P.8 1-2 就学前教育、保育等の充実</p> <p>「支援が必要な園児への対応」・「保護者からの相談対応」については、子どもの養育環境を考え、子ども食堂を利用した支援、相談できる環境作りもあるのではと思う。</p>	<p>【幼児教育課】</p> <p>子どもや保護者への支援、相談のできる環境づくりについては、30・31頁で「3-2 子育て支援の充実」の中に記述しています。子ども食堂を利用した支援も含め、園での対応も連携していくよう努めています。</p>
6	<p>P.10 1-3 学校教育の充実</p> <p>「ALT配置の効果と活動の情報発信」について、地域での交流機会を作って市民にも受け入れてもらえる交流が必要だと思います。フィリピンから75人も来ているのであれば、備前市民もフィリピンという国についての情報ももらい、交流していくこと、お互いによいのではと思います。小学校では苦慮していると聞きます。</p> <p>日本語教室の利用や小学校ならではの対応方法の工夫をALT同士の交流や担当教師を設けて他の学校と情報交換するなど、工夫していただきたいと思います。</p> <p>「総合的な学習」については、国際バカロレア教育（IB教育）を取り入れていくことで、備前市の公立小中学校全校で取り組むことが文部科学省でも注目されていたと聞いています。IB教育を受けて、良かったと活躍する人の話も聞いたことがあります。これが推進されれば、すごいことだと思っていました。</p> <p>GIGAスクール構想は、すべての児童生徒に地球全体で革新的な教育の扉を開くことしたら、そういう方針で子どもたちを導いてもらいたいと思います。</p> <p>「ICT活用」について、ビーテラス4階に誘致を考えている通信制高校について、高校生だけでなく教員や市民にも対応するICT利用の教育環境を作っていく形で、通信制の大学や社員のリスクリングにも対応した教育環境を作ることも考えられると思います。通信制高校誘致の担当は、教育委員会ではなく建設部になると聞きましたので、その部署とも連携して進めてもらいたい。</p>	<p>【教育政策課】</p> <p>ALTの活用機会の多様化などについては、「1-3学校教育の充実」の取組に記述しております。また、国際バカロレア教育については、方針の変更も含めて検討しているところです。いただいたご意見については、今後に活かせるように、検討します。</p> <p>【教育総務課・学校教育課】</p> <p>今後とも、GIGAスクール構想に基づき、ICT環境の最適化を順次行い、より効果的な学習環境の整備に取り組むとともに、研修を通じ教職員の活用スキルの向上を図るなど授業改善を図っていきます。その過程において、端末を活用したグローバルな視点も取り入れた探求的な学習、地域から海外につながるオンライン交流の推進などにつなげていければよいと考えています。</p> <p>【通信制高校整備推進室】</p> <p>誘致予定の通信制高校においては、対面授業のほか、ICTを活用した教育も行うことになっています。今後誘致を進めいくなかで、生徒以外の教員や市民などを対象とした多様な学習環境の提供について、運営主体となる学校法人に対して、関係課と連携して提案していきます。</p>

7	P.11 1-3 学校教育の充実 「学校規模の適正化」については、学校の統廃合の在り方を早急に検討しなければ、子育て環境を悪化しかねないと思います。 地域を超えて、考え合う備前市全体の問題として、取り組んでください。	【教育政策課】 学校規模の適正化に向けた機運の醸成を進めます。ご意見については、今後に活かせるように検討します。
8	P.13 1-4 歴史文化の活用と伝統文化の継承 文化財の保存・管理活動について、チョイヤサ・ダンジリの保存と観光利用を考え欲しい。	【生涯学習課】 地域文化資源の保存と活用については、将来世代に豊かな環境や文化を継承していくために地域計画の中で個別に検討します。
9	P.13 1-4 歴史文化の活用と伝統文化の継承 以前にあった「歴史文化に関する調査整備」が無くなっています。備前郷土史研究会で「備前市の祭りと民俗」の講演がありました。大変細やかに調査されていましたが、日生寒河の内容が入ってなかったのが残念でしたが、大変貴重だと思いました。「ろくろ踊り保存会」をお願いしている「ろくろ唄」を備前市の無形文化財にというお願いも文化を大切にする心を育てるに通じると思います。 歴史文化を誇りに思えるようにしていくには、観光資源として注目していくことも必要なので、産業観光部観光シティプロモーション課とも連携して取り組んで欲しい。 公民館他で地域ゆかりの人についての催しを企画していります。公民館や資料館での催しをPRし、市民に情報発信していく工夫が必要だと思います。	【生涯学習課】 文化財の調査整備は、文化財の文化財行政の基盤であり、これまでと変わらず進めてまいります。また、所管施設で行われる催しについてはこれまで以上にHP等でPRしていきたいと思います。 【観光シティプロモーション課】 「4-3 魅力ある資源を活用した観光の推進」の中で記述しています。
10	P.14 1-4 歴史文化の活用と伝統文化の継承 備前焼の企画展が歴史民俗資料館で行われています。良い内容のものは、備前市美術館でも企画して欲しい。優秀な学芸員の方がいらっしゃるので、関係者の情報共有・情報交換ができるような関係を定期的に作ってください。	【備前市美術館活動課】 備前市美術館1階の歴史展示室では、歴史民俗資料館や埋蔵文化財管理センターが保管する備前焼の歴史的な資料を展示しています。今後も、関係部署との情報共有を図り、展示資料の充実に努めます。
11	P.18 政策2.地域で支え合う持続可能なまち（交流・コミュニティ） 担当課が市民生活部市民課ですが、地域共生社会について重層的支援体制整備の方向ということであれば、社会福祉課が担当しているので両者を入れてもらいたい。 また、人権問題は、教育委員会の生涯教育課が取り組んでいるのでこちらも。国際理解についても、日本語教室開催など教育委員会での対応が必要ではと思います。	【企画課】 関係部署の記述については、Q1への回答と同じです。 日本語教室は、引き続き関係部署と連携しつつ取り組むこととしています。
12	P.19 2-1 コミュニティの育成と地域活動の支援 市民主体のまちづくり推進支援として「まちづくり会議」の立ち上げを推進するのでしょうか？教育委員会とも協力して地域学校協働本部との連携も考えるといいと思います。また、地域担当職員を配置し、行政との橋渡し役を作ることは考えないのでしょうか。新市長の方針でみんなの声を聞く市政には必要なではと思います。 「地域おこし協力隊」の活動発表の場づくりが必要だと思います。以前には、退任時に市長が花束を渡して退任後を応援するような会が行われたこともあります。委託の形で、2か月に一度会合があるような話も聞きますが、市民には公表されないので、どんな活動をしてくれているのか、どんな悩みがあるのか聞こえてきません。市民とも支援関係が良好に活動できるように、OBの方の意見なども参考にしながら、新しい方にも早く慣れていただけるような工夫をしていくって欲しいと思います。	【市民課】 地域の自主的な意思によってまちづくりに取り組めるよう、市は、財政的支援に努めるほか、まちづくり会議の運営に必要な助言、情報の発信及び提供等の支援を行います。 地域がまちづくり会議の組織体制の構築に努め、円滑な運営が行えるよう必要な助言等を行うとともに、担当課職員に相談及び要請があれば会議に伺うことで対応いたします。 隊員の希望に応じて必要なサポート体制として、交流会を実施しております。隊員卒業後のビジョンを含め、相談できる体制となっております。活動発表を通じて、地域おこし協力隊の活躍を伝えることができるよう計画いたします。

13	<p>P.21 2-2 人権問題の解決</p> <p>DV対策として、以前は「紅茶カフェ」をいんべ会館でやっていました。現在、岡山市の「きらめきプラザ」で「絵本ブックトーク」を毎月行っています。「紅茶カフェ」と共催で「片上みらい食堂」でも映画会「生きて生きて生きろ」を行いました。今後も協力して活動できればと思います。</p> <p>また、「国際セクシュアリティ教育ガイドンス」をもとにした日本の性教育の在り方の話を聞く機会がありました。DVの問題にも通じるものと思いました。啓発活動にもつなげ欲しいと思います。</p> <p>「女性の社会進出」について、ルワンダのマリールイズさんに「女性活躍の社会づくり」のテーマで講演会を行いました。人権教育の予算やノウハウがある教育委員会との協働が必要だと思います。</p>	<p>【市民課】</p> <p>公の機関として、市民の皆さんができる場の提供ができるよう企画します。特に以前から、いんべ会館ではこのような計画を積極的に実施しており、今後も継続していきます。</p> <p>今後とも、市民主体の活動を応援してまいります。</p> <p>また、人権教育については、毎年12月4日から10日までの人権週間に市民課と生涯学習課が共同で開催する講演会を継続して実施し、人権啓発に努めます。</p>
14	<p>P.23 2-3 國際理解と多文化共生の推進</p> <p>日本語教室だけでなく交流サロンも作ってはと思います。フィリピンALTが75人も来てくれているのだから、フィリピンの国がどんな国か私たち備前市民が知る機会を持って、彼女たちを理解するようになるといいと思います。フィリピンについて紹介する機会を市民向けに開いてください。</p> <p>「市民の国際感覚の醸成…」として、中高生200人を渡米させた事業がありましたが、その体験談を聞く機会を設けるなど、より多くの市民にその経験を広め、生かすありかたがあったのではないかと残念に思います。</p> <p>国際交流事業で行われる活動も同じく、市民に体験談を話すような機会を作ってはと思いました。日生のイングリッシュクラブの子ども食堂は、地域おこし協力隊だつた方が運営しているゲストハウスでもあり、国際交流ができる場として楽しめます。こういった場を利用して欲しいと思います。</p>	<p>【企画課】</p> <p>国際理解と多文化共生を推進する観点から、今後、外国人市民が参加する地域交流会等にも取り組みたいと考えています。</p> <p>国際交流事業に参加した子どもの体験を共有する方法を検討していきたいと考えています。</p>
15	<p>P.25 政策3.誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（健康・福祉）</p> <p>生活困窮者支援に「ひきこもり対策」を取り入れて欲しい。重層的支援体制整備が必要になります。</p>	<p>【社会福祉課】</p> <p>生活困窮者の自立相談支援では、ひきこもり対策を含めて様々な相談に対応しています。複層的な要因による相談については、関係部署間で分野横断的な対応が必要となります。適切な支援につなげができるよう、重層的支援体制整備を含めて、支援体制を強化したいと考えます。</p>
16	<p>P.28 3-1 生涯を通じた健康づくりの推進</p> <p>子どもの生活リズムとして、朝食欠食を減らす対策にもなる週一開催の子ども食堂を備前中近くでやっています。栄養委員会の取り組みもありますが、子ども達により働きかけできる活動だと思います。</p>	<p>【保健課】</p> <p>子どもたちのために子ども食堂を運営していただきありがとうございます。朝食を取ることの大切さを啓発する大切な取り組みであると思います。</p> <p>連携できる取組があれば検討します。</p>

17	<p>P.31 3-2 子育て支援の充実</p> <p>「親子で集える場の充実」の一つとして「子ども食堂」「子どもの居場所」活動があると思います。備前市では、手厚く支援していただいている、地域の交流拠点を育てていただいていることで、子育てのサポートにもなると思っています。この活動にも注目してください。</p>	<p>【こどもまんなか課】</p> <p>子ども食堂などについては、「子どもの居場所の確保」として必要性を記載しています。なお、総合計画の実施計画である子ども・子育て支援事業計画において、「子どもの居場所づくりの推進」の項目で具体的に記載しています。</p>
18	<p>P.33 3-3 生活困窮者等の自立支援</p> <p>生活保護・生活困窮者対策で、明石市は弁護士資格のある職員を採用し、ひきこもり対策をしたという講演を聞きました。重層的支援を必要とするケースに備前市は対応できているのでしょうか。県の費用を利用して、アウトリーチの対応をしているケースがあることを知りました。あきらめず、対応していって欲しいと思います。</p>	<p>【社会福祉課】</p> <p>生活困窮者の自立相談支援では、ひきこもり対策を含めて様々な相談に対応しています。複層的な要因による相談については、関係部署間で分野横断的な対応が必要となります。適切な支援につなげができるよう、重層的支援体制整備を含めて、支援体制を強化したいと考えます。</p>
19	<p>P.37 3-5 高齢者への福祉の充実</p> <p>「社会参加の促進と介護予防の推進」として、認知症カフェや高齢者憩いの場の活動がありますが、月2回で2万円の費用しか出ていません。もっと手厚く支援していいのではと思います。</p>	<p>【介護福祉課】</p> <p>社会福祉協議会が、月2回以上の活動で2万円助成する高齢者憩いの場事業を実施しています。また市は、新規立ち上げの通いの場に補助する事業を実施している他、地域包括支援センターの職員（保健師、管理栄養士、作業療法士等）や歯科衛生士等の専門職が、介護予防に関する講話や体力測定等の支援を実施しています。通いの場等が継続して活動できるよう多方面からの支援を検討します。</p>
20	<p>P.39 3-6 地域に密着した医療サービスの提供</p> <p>3公立病院の機能分化を推進していくべきではと思います。経営改善のためにも本格的に取り組む必要があるのであればと思います。民間病院とも連携して、医療体制を地域づくりの一貫として考えていく必要があるのであればと思います。</p> <p>倉敷中央病院・津山中央病院も加盟しているVHJ機構は、医療現場の改善TQMなど、人材育成も含めての取り組みをしているそうです。病院職員の福利厚生にも配慮して、街づくりまで考えた経営がされていると「地域医療と街づくり」の本に出ていました。備前市も取り組んでもらいたいと思います。</p>	<p>【病院】</p> <p>地域に必要な医療を提供するための体制を持続できるよう、経営改善や経営最適化するためにはどのような機能を選択すべきかを検討します。</p> <p>また、地域医療体制と地域づくりの取り組みにつきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
21	<p>P.42 政策4.地域の活力を生む産業を振興させるまち（産業経済・都市計画）</p> <p>「デジタル技術活用等による…」という内容について、備前市の通信制高校誘致に関するAI分析の資料を建設部の通信制高校誘致の担当の方にお渡しました。国の資金を投じてのビーテラスの活用が過疎地の活性化事業として成功し注目を浴びるような事業となるのか、その取り組みによるとありました。</p> <p>どのような展開になるのか、わかりませんが、高校と限らず、オンライン授業を利用できる環境があれば、大学の講義も聞けるようになるわけですし、デジタル技術活用で人材を輩出させることも可能になると思います。今後の展開が良い形になるようお願いします。</p>	<p>【通信制高校整備推進室】</p> <p>頂いた資料も参考にしながら、通信制高校の教育環境を活用した取組、展開について、今後誘致を進めていくなかで、運営主体となる学校法人に対して、関係課と連携して提案していきます。</p>

22	P.43 政策4.地域の活力を生む産業を振興させるまち（産業経済・都市計画） 「魅力ある資源を活かした観光の推進」では、観光シティプロモーション課だけでなく教育委員会とも協働で行ってもらいたい。	【観光シティプロモーション課】 日本遺産をはじめ、歴史文化にかかる貴重な資源がありますので、教育委員会とも連携していきます。
23	P.46 4-2 魅力ある農林水産業の推進 農業の取り組みは、地域の実情に合わせて対応していく必要があると思います。農業委員会が毎月行われているようですが、色々な取り組みを情報共有しながら、各地の取り組みを参考にして全体の発展を考えていって欲しいと思います。 また、地域おこし協力隊の方が頑張ってくれているのを見ています。その活動を市民にも知らせながら、協力していくようにできたらと思います。井田の米作りや頭島のオリーブ園など、良く頑張ってくれているなあと思っています。	【産業振興課】 本市では、中山間地域という地理的不利に加え、高齢化等による担い手の減少、有害鳥獣による農作物被害の増加など、地域農業を取り巻く課題が多くあります。 ご提案のとおり、類似自治体の取組みなどを参考とし、農業委員会等との連携により、効率的で持続可能な地域農業を目指します。 また、地域おこし協力隊など、様々な方と連携し、農産物等のブランド化や情報発信にも努めます。
24	P.47 魅力ある農林水産業の推進 「山は海の恋人」と山林整備を豊かにすることで海を豊かにしていったという話をある番組で見ました。備前市は海と山に恵まれています。森林整備と海洋環境の改善を実践していってもらいたいと思いました。	【産業振興課】 本市では牡蠣養殖をはじめとした漁業が盛んであり、山の豊かさは必要不可欠であると考えます。 森林の整備促進の一環として、備前焼の焼成燃料となる「アカマツ」の再生に取り組んでおり、豊かな海を守るとともに、資源の循環も意識した事業を引き続き推進します。 また、豊かな自然を未来へ引き継ぐため、里海と里山、まちを一体的に捉えたまちづくりを推進します。
25	P.49 4-3 魅力ある資源を活かした観光の推進 3つの日本遺産の活用をもっと推進するよう工夫が必要。 観光の推進のためには、市の職員と観光協会の職員とが協働して取り組む必要があるのではないかでしょうか。Wi-Fi 環境の整備や移動手段の整備、宿泊場所や飲食場所を作っていくかないと経済効果も上がらず振興していけません。	【観光シティプロモーション課】 観光行政の推進、地域活性化には、官民の連携による取り組みは重要であると認識しています。今後より一層、関係団体との連携を強化し、観光行政の活性化を推進します。
26	P.51 4-4 秩序ある土地利用と良好な市街地（都市施設）の形成 防災公園は作らないと長崎市長さんは言われましたが、南海トラフ地震対策が求められる中、防災公園と道の駅を計画して、市民が集える場を整備していくのは必要ではないかと思います。	【都市計画課・建設課】 防災公園につきましては、先ずは契緊の課題であるインフラの耐震化を最優先で進めるため、「中止」とさせていただきました。 また、道の駅につきましては、観光拠点や災害時の避難・支援拠点としての役割が期待できますが、適地の確保や運営負担など課題も多く、全国的に赤字運営の例もあります。本市では、過去に候補地調査を行いましたが、面積等の要件を満たさず整備には至りませんでした。 引き続き、防災機能を含む市民が集える場の在り方と、道の駅整備の可能性について、必要性・採算性の両面から研究を進めています。

27	<p>P.53 4-5 移住・定住の促進</p> <p>移住定住の後押しとして、以前は50歳以下の移住で家賃半額ができる制度があったのですが、復活しないですか？</p> <p>移住者交流会は開かれているのでしょうか、子ども食堂や高齢者集いの場を紹介して、交流できるといいと思います。</p>	<p>【都市計画課】</p> <p>令和4年度までは50歳以下等の年齢制限付きの家賃補助事業がありました、令和5年度は年齢制限を撤廃し広く利用していただくよう改正されました。今後の補助制度の再開は検討中です。</p> <p>移住者交流会の開催は備前市主催ではありませんが、移住された方が個人で開催されています。また、昨年は岡山県内14自治体参加の移住相談会と交流会も開催されています。</p>
28	<p>P.60 5-1 防災・防犯体制の強化</p> <p>福祉計画で、福祉避難所の整備をお願いしました。検討されていますか？</p> <p>災害時擁護者の把握について、足立区では地域の絆づくりをしていて、「孤立ゼロプロジェクト」で絆あんしん協力員が日頃から関係づくりをしています。いざという時のために、そのような活動をしていることが、いざという時に役立つように思います。</p>	<p>【危機管理課、介護福祉課、社会福祉課】</p> <p>孤立を防ぐためには、周りの人による見守りや気配りが必要です。本市においても、足立区のような取組を進めている地区もあり、その支援を行っています。本市の要援護者数は増加していますが、ヘルパーや支援員、民生委員の方などの協力を仰ぎながら要擁護者の把握に努めてまいります。</p> <p>また、本市では防災部門と福祉部門が連携して福祉避難所の整備に取り組んでおります。現在、障害者施設へ要擁護者の避難所として受入れが可能か打診しています。</p>
29	<p>P.73 6-1 公共交通の確保</p> <p>市営バス等の利用にスマホ利用で便利につかえる工夫をしていけたらと思います。バスの時間の検索が簡単にでき、配車の予約ができるように、高齢者向けの利用講座なども開いて推進していってはどうでしょうか。観光で来る人にも利用してもらえるようなシステム化を希望します。</p>	<p>【交通政策課】</p> <p>令和6年度より「Bus-Vision」というスマートフォンやインターネットで検索できる環境を構築しており、バス停時刻表に表示している「QRコード」を読み取ると本サイトへ繋がりバスのダイヤや運行状況の検索ができるようになっています。また民間のナビタイムやジョルダン、googleにて検索も可能であり、これらをホームページに掲載し周知を図っているところです。引き続き広報に努めます。</p>
30	<p>P.73 6-1 公共交通の確保</p> <p>備前市には、まず公共交通の整理をしてほしいです。それぞれの交通機関の形態、運行状況、ダイヤ、市内での利用者の分布・分類。もうデータは十分お持ちかも知れませんが今一度、それらが役立てられているのか検討してほしい。そして電車、バス、デマンド、民間タクシーが連動する体系的な交通システムを構築してほしいのです。特にデマンドは民間経営を圧迫する面、時間や配車の問題、そもそも交通体系で担う役割が確立しているのかなど、評価がわかれている存在だけにしっかりと検討をお願いしたいです。</p> <p>バスとJR、バスとバスの乗り継ぎの待ち時間短縮も課題です。現在のJRは赤字路線も多く緊縮傾向にあり、増便や延伸は簡単には行かないと思います。当面はバスのダイヤを調整することになろうかと思いますが、ぜひ頭をひねって使いやすいダイヤをお願いします。</p> <p>どんどん高齢化していく備前市。車がなくても医・職・住がある程度保証されるまちを心から望みます。</p>	<p>【交通政策課】</p> <p>市営バスは市内10路線で東西南北に運行している状況であります。これまでバスとJR、バスとバスの乗り継ぎを念頭に乗降データを見ながらダイヤ改正していますが全ての接続に対応することは難しく、利用される時間帯も様々でありますが可能な限り努めているところです。</p> <p>バス、デマンド運行につきましては、民間事業者の意見を伺いながら引き続き利用者の利便性の向上と維持・確保に努めます。</p>

31	<p>その他</p> <p>ふるさと納税を行なっていない理由は、この備前市に納税したいからです。そういう市民に何か特典ないですか？</p> <p>医療保険を1年間利用しなかったらの特典もほしいです。</p>	<p>【ふるさと寄附課】</p> <p>平素より備前市への納税にご理解とご協力をいただきありがとうございます。ふるさと納税は自身の生まれ故郷、お世話になった地域、これから応援したい地域などへ力になりたいという思いを実現し、ふるさと等へ貢献するための制度で、そのお礼として特産品などの特典をお送りしています。</p> <p>ご要望のふるさと納税の特典についてですが、住民登録のある自治体へふるさと納税をすること自体は可能ですが、特典を受け取ることは制度上できません。何卒ご理解のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>【保健課】</p> <p>「自分の健康は自分で守る。」という生活を実践していただきありがとうございます。ご提案の事業を実施することは、必要な受診の先延ばしや重症化リスクの増大につながる懸念があり慎重に検討する必要があると考えます。本市では、健診受診率の向上に力を入れるとともに、様々保健事業を実施しております。皆さまの保険料の有効な活用に努めています。</p>
----	--	---

以上のとおりご意見に回答いたしました。

いただいたご意見は、今後の施策検討に活かし、よりよい行政運営に努めてまいります。